

2 子どもとのかかわり

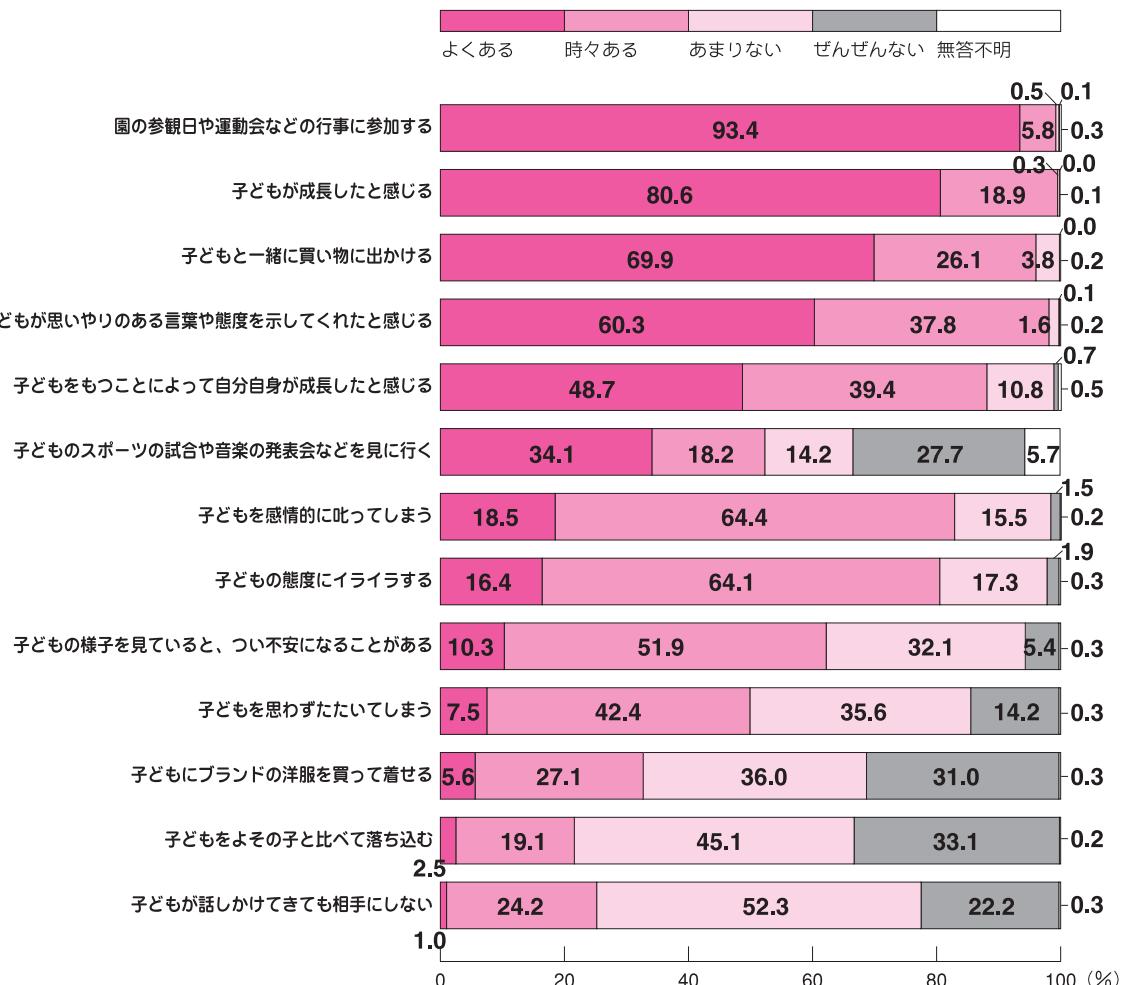
1

子どもや自分の成長を感じる反面、イライラも多い

子どもとともに行動したり、子どもや自分の成長を感じたりと肯定的なかかわりが多い反面、「感情的に叱ってしまう」「イライラする」なども目立つ。

Q 日ごろの生活の中で、次のようなことがどれくらいありますか。

図2-1 日ごろの生活であること



「園の参観日や運動会などの行事に参加する」「子どもと一緒に買い物に出かける」などのかかわりは多くの保護者がよくしている。さらに、「子どもが成長したと感じる」「思いやりのある言葉や態度を示してくれたと感じる」「自分自身が成長したと感じる」など肯定的な感情を持つ

ことも多い。その反面で、「時々ある」までを含めると、「感情的に叱ってしまう」「イライラする」「不安になる」という回答も6~8割程度におよび、子育てをしている母親の不安定さがうかがえる。

2

わが子を肯定的に評価する保護者が多い

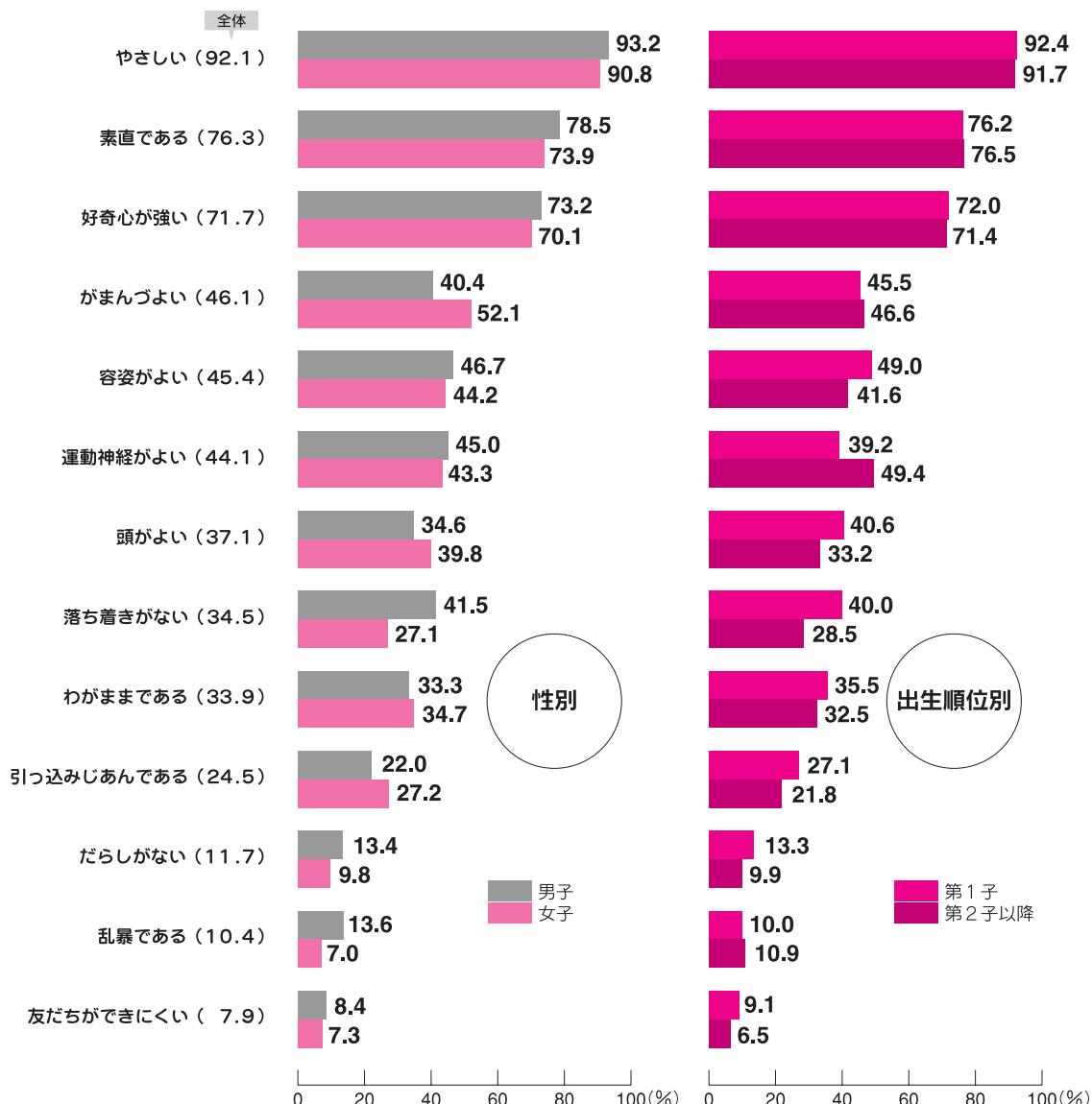
「やさしい」や「素直である」などの肯定的な評価の割合は高いが、「落ち着きがない」「わがままである」などの否定的な評価の割合は低い。



お子様の様子や態度についてどのように感じますか。

図2-2 子どもの様子や態度（性別、出生順位別）

「とてもそう」+「まあそう」の%



子どもの様子や態度については、肯定的な項目に対して「とてもそう」「まあそう」と回答する割合が高い。性別では、「男子」に「落ち着きがない」、「女子」に「がまんづよい」「頭がよい」「引

つ込みじあんである」という回答が多い。また、出生順位別では、「第1子」に「容姿がよい」「頭がよい」「落ち着きがない」、「第2子以降」に「運動神経がよい」という回答が多くなっている。